

2年生文型 SS課題研究Ⅲ 研究タイトル・テーマ一覧

班番	研究タイトル	研究テーマ
L1	ジェンダーの観点から見る制服のあるべき姿とは	現代の男女区別について関心をもち、自分たちに身近な制服から性多様性との向き合い方について考えようと思い、このテーマを選択した。ジェンダーの観点から見る制服のあるべき姿とは何かを調査し、新しい制服の形を提言することを目的としている。また、これを調査することによって現代におけるジェンダーレスの在り方を見直してこれからの時代に反映させるべき事項を明確にする。
L2	色のもつイメージと錯視効果が商品選択に与える影響	今日あらゆる商品の包装には様々な色が使用されている。私たちは消費者の商品選択に色が深く関係していると考え、特に色のもつイメージと錯視効果に着目した。色の関する錯視効果とは環境や状況の変化により物理的に同じ色にもかかわらず、異なった色に見える目の錯覚の一種である。この調査を通して、色のもつイメージと錯視効果が与える商品選択への影響について明らかにすることを目的とし、アンケート調査を中心に文献との比較を行った。
L3	人気漫画を作るためには	漫画とは日本が誇る最高のエンターテインメントの一つである。これが日本の文化を支え、日本経済を回していることは言うまでもない。わたしたちは、この漫画文化をさらに盛り上げることができないだろうか考え、人気の出る漫画とはどのようなものなのか、今の人気漫画にはどんな共通点があるのかという疑問をもち、2001年から2019年までの週刊少年ジャンプの連載作品を調べ、その結果から人気漫画に必要なことを考察した。
L4	豊田西高校が目指すべきトイレの姿	学校生活においてトイレに不便を感じたことはあるだろう。そこで、私たちは西高生がどのようなトイレを望んでいるのかアンケートを取り、理想のトイレについて考えた。アンケート結果に基づき、より良いトイレの在り方を提案していく。
L5	豊田市に子ども食堂を広げよう！	現代の日本では「子どもの7人に1人が貧困」と言われている。十分に食事を与えてもらえない子どもや、両親の共働きによる子どもの孤食が増えるなか、彼らに食事と居場所を提供する「子ども食堂」の取り組みが増えつつある。私たちは地元の豊田市における子ども食堂の普及を目的に、その認知度をより効果的に高める宣伝方法について研究をおこなった。
L6	集中しやすい音楽と映像	みなさんは学習中に音楽、映像を視聴しますか。私たちは、モーツァルト効果により、音楽、映像を視聴す津ことで集中して学習に取り組めると考えた。勉強に最適な音楽、映像を見つけ、自分たちの学習に応用し効率化を図りたい。そこで、集中しやすい音楽、映像はどのようなものなのかアンケートを実施した。結果をもとに、約60人に音楽、映像を視聴させながら暗記テストを行ったところ、クラシックが、最適だと分かった。
L7	「うるさくて集中できない」は本当？ ～集中力を可視化して～	高校生である私たちには勉強が欠かせない。そこで、どのような環境で勉強すると一番集中できるのかを知りたいと思った。本研究では、周囲の音の大きさに注目してどのような環境が最も集中して学習に取り組めるのか実験を行った。なお今回の実験で使用したJINS MEMEは、内蔵された3つのセンサーから体の状態を計測し、集中度を可視化することができる眼鏡である。
L8	⑩数学で9割とる方法、教えます。	私たちはより良い成績を取るための学習方法を提案するために、2年生全員に考查、模試、実力テストの際の「数学」の学習方法及び英単語小テストの対策方法についてアンケートを実施した。アンケート結果により上位層は学習意欲が高く、基礎の定着が早いために+αの学習をやっているということが明らかになった。今後の研究では文理別の傾向や他教科の学習方法について調査していきたい。
L9	英単語の定着メソッド	高校生のほとんどが、苦勞することに英単語の勉強があるだろう。大学入試に対応するには、英単語を一度暗記するだけでなく、長い期間定着させることが必須である。しかし、先行研究では、物事を暗記することばかりに重点が置かれていた。そこで、私たちは、物事を記憶することに着目した。今回は、効率良く蓄えた知識を定着させることのできる英単語の勉強法を研究した。
L10	三河!!三河!!弁!!弁!!弁!!	私たちの住む日本には、地域ごとに様々な方言が存在している。今回私たちは、私たちの住む愛知県に根付いている三河弁の特徴について調べた。特に、活用語尾に着目して研究を行った。先行研究では、三河弁は標準語よりもフレンドリーな印象を与えると書いてあった。そこで、私たちは三河弁は標準語に比べて、親しみやすい方言であると考察した。
L11	豊田市観光都市化計画～トヨタは車だけじゃない～	豊田市は産業都市のイメージが強く、観光都市として認識されることは少ない。しかし、観光業が発展することで、よりよい街づくりを実現することができる。そこで、観光客増加のための工夫を考えた。観光客数やTwitterのフォロワー数をもとに愛知県の各観光地を比較し、観光資源の知名度と性質、観光客数、フォロワー数から観光地のSNSの利用について考察した。
L12	フリマサイトの秘密	現在、コロナ禍で自由に買い物に出かけられない状態が続いている。そのため、オンラインで買い物をせざるをえない人が増えているのではないだろうか。また、在宅勤務中に不用になったものを売ってお小遣い稼ぎができるフリマサイトは特に注目を集めている。そこで、私たちは大手フリマサイトのメルカリとラクマを比較したうえで、実際に商品売ることでより利益を得やすい売り方を研究し、考察した。
L13	アニメキャラクターにおける見た目と性格の関連性	現代社会においてアニメーションは日本の誇る技術や文化であり、日本だけでなく海外の方をも魅了している。私たちは調べる中でキャラクターの見た目と性格について疑問を持った。アニメーションのキャラクターは誰でもわかるような見た目が多く、ある程度の性格は見た目から推察することができる。そこで私たちはキャラクターの見た目と性格には関連性があるのではと思い、研究してみることにした。
L14	コロナ禍による経済的な影響	二月からの新型コロナウイルスの感染拡大によって、四月に緊急事態宣言が出された。そこで私たちは、新型コロナウイルスが世界にどのような影響を与えたのか気になったので、アメリカ、フランス、イタリア、韓国や日本などの国々のGDPや、国家予算当たりの支出や失業率などのデータを比較し、それらに相関関係があることを発見しました。

L15	豊田市の未来を変えよう～高齢者ドライバーのために～	最近高齢者ドライバーによる事故についてニュースで報道されることが増えていると感じ、どうしたらそのような事故を減らすことができるのか、免許返納の視点から考察した。、豊田西高校の教員を対象にアンケートをおこなった。その結果、アンケート結果に偏りが出たため、アンケート対象者の考慮をした研究を重ねていきたいと思う。
L16	投票率はなぜ低い？	今日本で議論されている投票率の問題。特に若者の投票率は近年大幅に低下しており彼らの政治離れが懸念されている。民主主義において最も重要なのは選挙である。そこで我々は投票率の高い北欧の国々や独自の政策を実施している国を調査、分析し、日本において実行可能か考えた。
L17	高校生のうわさ事情	普段、私たちは日常生活のなかでよくうわさを耳する。しかし、時には何気ないうわさが誰かに悪影響を及ぼす可能性がある。実際にそのような事例は過去にいくつか起こった。以上のことをふまえ、うわさが誰かの脅威になってしまわないよう、私たちはうわさによる悪影響を軽減すべきだと考えた。そこで現代の高校生を対象に、うわさについて様々な角度から焦点を当て、うわさへの適切な対応とは何かを研究していく。
L18	昆虫食	最近注目され始めている「昆虫食」。今回私たちはこのテーマで研究を進めた。研究しようと考えた理由は「昆虫食」についてすこし調べてみると、栽培にかかるコストが低かったり、栄養価が高かったりとたくさんいい面があることが分かったのだが、あまり深く知らなかったからだ。しかし昆虫を食べるという行為はすこし抵抗がある。それをどう解決するか、実際に昆虫はおいしいのか？それについて研究した。
L19	災害時何食べよう？	近年、地震災害が多発し、私たちの地域も南海トラフの危機と直面している。私たちは、被災時の食事に注目し、食へのストレスを減らしたいと思いこのテーマを設定した。非常食の備蓄量のアンケートを取ったところ、西高生232人中90人は備蓄量が足りていなかった。一方で、備蓄量を知らない人もおり、災害への意識が低いことが分かった。アンケートを参考にして、栄養バランスが整ったメニューを考案した。
L20	喫煙者を減らすためには	近年、喫煙分煙をする飲食店が急速に増加している。たばこによる利益と損害を比較し、たばこ被害の程度から実用的な対策や向き合い方について考える。日本のたばこ価格は先進国の中で著しく低く、パッケージについての規制も少ない。健康警告表示が外国に比べて不十分であり、たばこ税引き上げや保険適用の拡充などの対策を見つめる。そして喫煙者を減らすためにはどうすればよいか考察する。
L21	マイナースポーツの普及	みなさんはマイナースポーツと聞いて何を思い浮かべますか。昨年、日本でワールドカップが開催されたラグビーを思い浮かべた人はいるでしょうか。私たちはラグビーをマイナースポーツの一例とし、その普及の要因について調査をしました。その結果から、どのような要因でマイナースポーツが普及するかを定義し、私たち独自のマイナースポーツの普及方法について提案したいと考えています。
L22	方言保存し隊	消滅しかけている言語は多く存在し、その中には日本で使用されている方言も含まれている。方言の保存方法を考えるために、本校の2年生の生徒に意識調査を行った。その結果、テレビ番組が方言に影響を強く与えているということがわかった。調査結果を踏まえて、どのような媒体を活用することが方言を保存するために効果的であるかを考察していく。
L23	名古屋グランパスのチケット戦略	名古屋グランパスの観客動員数が近年増加しているため、その要因が何かを調べる。仮説としては、最近普及してきたインターネットを用いたチケットマーケティングが関係していると考えた。研究手法は過去のグランパスのホームゲームでの観客動員数のデータを調べ、増加した年に実施されたマーケティング施策と対比させて考える。その結果をふまえ、何が観客動員数に関係しているかを考察する。
L24	人気商品に隠された秘密とは？！！	現在、様々な人気商品が、チラシやweb広告、テレビCMなど、様々な広告によって売り出されている。私たちは、人気商品の広告には何か秘密があるのではないかと疑問に感じた。過去の文献を調べたところ、テレビCMが購買意欲を促進すると考える人が最も多いということが分かった。このことより、テレビCMに焦点を当て、秒数やカット数など細かな観点から注目し、人気商品に隠された秘密が何かを考察する。
L25	売上がアップする食品ポップをつくろう！	POPとは購入への動機づけや最後の一押しとなるメッセージであり、販売員1人と同じ価値がある。POPは普通、商品名、金額、商品説明などの商品の基本情報と商品のイラストやキャッチコピーで構成されている。今回は身近な高校生を対象とし、高校生に響く食品POPを作り、実際に置くことで売り上げの変化、POPの効果をみる。
L26	絶対に見てください！～YouTubeの心理学～	あなたはYouTubeを見たことがあるだろうか。近年、YouTuberという職業が生まれ、YouTubeが仕事として活用される機会が増えている。そこで同時によく見られるものが、広告である。私たちはYouTube上にある企業広告のサムネイルに注目し、どのような広告が人気になるのかを「言葉と色の関係」、「サムネイル内のキャッチコピー」の2つに注目し、調査を行った。
L27	世界の法律を参考にして、日本の法律を改善してみた。	イスラム法による司法によるのサウジアラビア、政府による統制が強いシンガポール、犯罪率、再犯率ともに世界で一番低いノルウェーと日本を比べることによって、よりよい司法について考える。現在日本は出所後の元受刑者の半分がまた罪をおかして刑務所に戻っている。また裁判も被害者の思いが到底晴らされないだろうという判決が下ることも多い。この現在の日本の司法を改善するためにこのテーマを設定した。
L28	愛知県の道路環境における事故防止対策	2019年の愛知県の交通事故の発生件数は全国で第2位と高水準である。そこで、様々な事故原因の中から特に道路環境に着目して交通事故の防止、削減に取り組もうと考えた。研究方法としては、全国の事故発生率を調査し、事故発生率の低い地域上位3都道府県と愛知県がどのような対策を実施しているのかを比較し改善点を見つけ、愛知県に適用できる点はないかを探る。
L29	魅力ある空き家情報バンクを目指して	近年全国的な社会問題となっている空き家は主に市役所の『空き家バンク』というホームページを通じて売買されている。豊田市では空き家に対して購入希望者が多くにもかかわらず、売れ残っている空き家が多く存在する。そこで私たちは豊田市の空き家バンクは消費者のニーズを満たすために十分なホームページであるかどうかを疑問に思いほかの自治体と比べて改善の余地があると考えたので本研究で使いやすい空き家バンクを考察する。

L30	絵本の変遷からみる時代背景と絵本のこれから	絵本が 대중向けに出版され始めたのは明治時代で現代まで親しまれている歴史あるものである。絵本は子どもにとって身近な娯楽のひとつであり、物語を通して親や教育者以外からの教訓を与えてくれる。そこで、絵本の内容に時代背景は投影されているのか時代別の絵本の特徴を比較し、また近年ではどのような絵本が親しまれているかを調べ、子供たちや実際に絵本を購入する親や教育者の需要に応える絵本をどんな絵本か考察した。
L31	目で印象はこんなに変わる！？	社会人になるとマナーとされるメイクだが、社会人になるまでに多くの学生がメイクを学ぶ機会がなく、十分な知識がないまま社会に出ることに不安を感じている人が多い。その不安を少しでも解消しメイクへのハードルを下げたい、男性のメイクへの理解を深め、メイクで損をすることがないようにしたいと考えこの研究を実行しようと考えた。実際にアイシャドウを使用して濃さや配置を変えてメイクをし、アイメイクによる印象の変化を調べた。
L32	日本の犯罪	日本は外国と比較して、治安がいいといわれていますが、日本でも様々な犯罪行為が行われている。そこで今回は、警視庁や総務省などの諸機関のサイトに記載されているデータを収集し、グラフを作成し、犯罪の傾向などを考察しました。そして、得られたデータをもとに現在の社会の状況と関連付けてこれからの起こりうる現象を予想しました。
L33	上手に使おう! SNS!! ～LINEスタンプで変わる運命～	近年、SNSの利用は当たり前になってきている。しかし、便利な点もある一方で、文面などだけでは伝えたい事が相手に伝わりにくいという欠点もある。そこで、メッセージアプリ「LINE」のスタンプに注目して、気持ちの伝わり方について調べてみた。ある状況で送り手側がどのようなスタンプを選ぶのか調査し、その結果から受け手側の受け取り方を調べる。また、この結果からLINEスタンプを用いた適切なコミュニケーションを考える。
L34	理想のパッケージを作ろう！！	あなたは、パッケージデザインの何に魅力を感じて商品を選択するのか。色か画像か、それともキャッチコピーか。パッケージは商品の顔であり、パッケージ次第で商品の売り上げは大きく左右される。私たちは今回、色と画像に焦点をおいて、身近なある食べ物についてどんなパッケージデザインが好まれ、購買意欲を高めるのかを調査する。
L35	出生順位と性格	精神科医のアルフレッド・アドラーは、1911年に出生順位と性格の関係についての研究成果を発表した。本研究では、過去に行われたアドラーの研究を用いて各きょうだい型がもつ性格の特徴にはどのようなものがあるか、1つの考察例として示している。アドラーの研究が現代でも立証されるのかを確かめるため、私たちは西高2年生を対象に追試した。今後はアンケート結果を踏まえ、なぜ今回のような結果になったのか国民性や生活環境を考慮して考察する。
L36	未来の精神安定剤！？ ～席・偽薬～	人前で話すとき、多くの人は緊張する。そこで、緊張を緩和するためにプラシーボ効果(*)を利用することが効果的ではないかと考えた。今回、サーモグラフィを用いて体温の変化を追い、緊張度合いの推移を考察した。今後は実験方法を評価・改善し、より効果的な方法見つけていく。*思い込みによって怪我や病気が良くなるなどの効果が得られるもの
L37	地球規模の感染症から人々の暮らしを守る	2019年1末頃から確認され始めたCOVID-19による地球規模の感染症問題が起きている現状で、世界各国が人々の安全を考えて、様々な対策、法律を出しているが、日本ではいまだ有効策が出ていない。そこで、コロナ対策が成功しているとデータに基づいて評価された国々である台湾、オーストリア、ニュージーランドの政策について調べ、日本でも行えるのか、またどのような法案になるのかを考えた。
L38	性格から考える幸せ	あなたは、どんな時に幸せを感じるだろうか。人それぞれであるが、性格が影響しているところが多いと思う。そこで西高生にアンケートを取り、調査を行った。結果から西高生は高い割合で遠慮しがちであることが分かった。ここから考察を重ねて、性格ごとの特色を把握し仮説と比較をする。このデータが西高生の「幸せ」の指針になれば幸いである。
L39	現代における天体のハルモニア論	音楽史の勉強をしている時に、「天体のハルモニア」という思想に出会った。人間と音楽と宇宙に関係性があるとはるか昔の哲人たちが考えたことにとっても強く惹かれた。昔の人は、直感・本能的に物事を察する力があると考えられる。なぜなら科学はその思想をもとに発展させていき、根拠づけをするような形で発展しているからだ。そのような人たちの思想の中で、まだそれほど注目されていないところに注目して研究してみようと思う。